**R5.12.**

**ではじめてのをするへ**

がい

では、にに、がいのあるにをしています。がいは「のがいが（おおむねまで）にあらわれ、にがいるため、かのなをとするにあるもの」（の（）より）とされています。そのため、ではじめてのをされるについては、**までにのがいが、それがしていることがわかる、な**のをしています。

**について**

のようながあれば、でのにください。

をいただいたり、などのどなたかにについていただくがあります（それが、をできないこともあります）。

また、のようながあっても、までにのがいがしていることのにならないもあります。そのは、ほかののなどをすることもあります。

**〇でのをもの**

・、

・テストやのがわかるもの

・したのがわかるもの（など）

・やにしていたことがわかるもの

**〇でされた**

・これまでにでした（）のがわかるもの

**〇がした**

・などでした（）のがわかるもの

・センターなどでしたのがわかるもの